

講師プロフィール



講師 ^{みやた}宮田 ^{おさむ}修 氏 (起点:千葉県)

【現職】 千葉熊野神社宮司

【専門分野】

・神道からまなぶ日本人としての生き方

【資格・その他役職】

・元NHKアナウンサー

【著書】

『こころを楽にする生き方』(KK ベストブック)

講師経歴

千葉県富里市生まれ。昭和45年、埼玉大学卒業後、NHKに入局。全国各地の放送局に勤務。大阪放送局で阪神・淡路大震災に遭い、第一報を伝えたことで名高い。地震発生当日はお茶で喉を湿らせながら放送すること13時間超に及び、刻々と深刻度を増す被災情報をアナウンスし続けた。その後、NHKの看板ニュース番組である「ニュース7」を4年間にわたって担当。神職資格は通信教育で修得し、平成15年から千葉県長南町の熊野神社など32の神社の宮司を務めている。現在、講演・テレビ出演等で全国を飛び回る。

主な研修テーマ

★「こころを楽にする生き方」

講師特徴

NHKを2004年に役職定年後、嘱託扱いの「エグゼクティブアナウンサー」として勤務し2008年、60歳を機に引退。神職の資格を有し、現在は地元・千葉県で多くの中小神社の宮司を務めるかたわら、大手葬儀会社の業務執行役員も務め同社のイメージキャラクターとして広告やテレビCMにも登場している。また、著書「こころを楽にする生き方」は、典型的な現代人だった著者が神主になるために神道を学んでいくその過程で、本来の「日本人の心」に気づき、驚き、考え方が克明に綴られている。講演ではアナウンサー時代に培った巧みな話し方で受講者を惹きこみ、感動を起こす。「日本人が大切にしていた心を、いつしか忘れてしまっていたのかもしれない。そのことを思い起こさせてもらい、心を打たれた」(受講者談)